

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	35147	
事業名	障がい者協働事業運営補助金						
評価担当課	所属名	保)障がい保健 障がい福祉課					
	課長名	児玉 哲寛	担当者名	大坂麻美・渡辺敏広	電話番号	011-211-2936	
施策名	主	地域で共生する環境づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	障がい者を5人以上かつ過半数を雇用する事業主に対して、運営費の一部を補助することで、障がい者雇用の拡大と定着を図る。 障がい者協働事業所での障がい者雇用数 当初(H30):130名 ⇒ 目標(R4):140名				
		長期	障がい者協働事業の実施事業者において、障がい者雇用の定着及び拡大を図るとともに、事業の継続性及び収益性を高め、自立した事業運営を行えるようにする。				
	取組内容	【目的】継続した障がい者雇用の場を確保するため、運営費の一部を補助する。 【内容】障がい者を5名以上雇用し、一定の要件を満たす事業に対して、雇用人数に応じて運営費の一部を補助する。					
	実施結果	令和3年度は18事業所に補助を行った。 令和3年度の障がい者雇用数は105名であった。					
事業実施における工夫点	特になし						
対象者	企業、障がい者			開始	平成18年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	札幌市障がい者協働事業運営費補助要綱						
他都市の状況	滋賀県、箕面市等に類似事業あり						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	153,308	158,000	142,703	151,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	0.1	0.1	0.1	0.1	
人件費	720	720	720	720	
計(事業費+人件費)	154,028	158,720	143,423	151,720	
事業費の内訳	令和3年度決算	運営費補助: 142,703千円(18か所、障がい者雇用105名)			
	令和4年度予算	運営費補助: 151,000千円(18か所、障がい者雇用106名)			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	本事業による障がい者雇用者数				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
	115名	134名	105名	106名		
活動指標2	指標名					
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
成果指標1	指標名	効率性指標(事業費÷障がい者雇用数)				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
	1,333千円/名	1,220千円/名	1,359千円/名	1,355千円/名		
成果指標2	指標名					
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
項目	判定	理由				
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	令和3年度において、105名の障がいのある方の雇用の創出や雇用の確保が図られるとともに、元気カフェを代表とする障がいのある方もない方もともに働く協働事業という位置づけで、企業や市民に対し広く周知しており、障がい者就労の理解促進等に大いに貢献している。				
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	障がいのある方の雇用数に応じて、運営費の一部として補助金を交付しており、事業規模に応じた妥当な額である。				
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	B	障がい者雇用の確保、障がい者就労に対する理解促進が図られていることから、運営費補助という手法は効果が高いと判断される。一方で、各補助事業者の本補助金への依存度が高く、補助期間を定めていないこともあり、各事業者において自走化が難しく、補助対象事業者が固定化している。事業開始時と比較して、企業の障がい者雇用に対する理解や環境整備が進んでいる現状において、更なる障がい者雇用を効率的に推進していくため、本事業の実施手法について再検討し、改善していきたい。				
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	企業にとっては障がい者雇用のきっかけや多様性のある職場づくり等につながっており、障がい者にとっては自立した生活や社会参加、就労のステップアップの場になっているため、満足度は高いと考える。				
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映		
今後の改善点	補助対象要件について、見直しの要否を含めて検討する必要がある。また、協働事業を運営する法人が安定した障がい者雇用を推し進めるために、障がい者雇用に係る企業への支援の充実策を全体の中で検討する必要がある。					
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
今年度取り組んだ見直し内容	特になし			見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	○ A ● B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
評価の理由	コロナウイルス感染症拡大や障がい者雇用が継続できず、本補助対象事業者が減少したことに伴い、本補助金事業による障がい者雇用数も減少している。					
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 事業内容は現状維持であるが、障がい者の雇用と安定に向けて、補助対象要件や効果的な補助のあり方を検討する。				
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 障がいのある方の雇用数に応じて、拡充していく。			見直し効果額	0